

文京区洪水ハザードマップ 〔神田川及び荒川〕

〔浸水想定区域・家屋倒壊等想定区域(氾濫流・河岸侵食)〕



洪水ハザードマップ(浸水想定区域図)について
 この地図は、東京都が作成した浸水想定区域図を基に、大雨によって神田川が氾濫した場合の浸水想定区域と浸水深等を示すとともに、各地域の避難所を明示し、区民の皆さんの避難などに役立てるために作成したものです。
 浸水被害が予想される区域及びその程度は、想定しうる最大規模の降雨(24時間総雨量690mm・時間最大雨量153mm)を基にシミュレーションを行っていますが、雨の降り方や土地の形態の変化等により変わることもあります。したがって、大雨が降ると、常にこの地区のような浸水被害が発生するというものではありませんのでご注意ください。

浸水した場合に想定される浸水深(ラッシュ分)
5.0~10.0m
3.0~5.0m
1.0~3.0m
0.5~1.0m
0.1~0.5m

家屋倒壊等氾濫想定区域(氾濫流・河岸侵食)について
 洪水が発生した際、家屋が倒壊するような激しい氾濫流が発生するおそれが高い区域のため、区域内に住む方は原則として早期の立ち退き避難が必要です。
 ●家屋倒壊等氾濫想定区域(氾濫流) 一般的な木造2階建家屋を想定し、洪水時の氾濫流により、家屋が流出・倒壊するおそれがある区域を示しています。
 ●家屋倒壊等氾濫想定区域(河岸侵食) 洪水の流れにより河岸が侵食される(削り取られる)おそれがある区域を示しています。



〔荒川外水氾濫区域〕について
 この図は、国土交通省がシミュレーションにより作成した荒川洪水浸水想定区域図を基に、荒川流域において想定最大規模の雨(72時間総雨量632mm)が降り、荒川があふれた場合浸水が想定される区域を示しています。雨の降り方や土地の利用形態の変化などにより、浸水の状況は変化することがあります。

文京区洪水ハザードマップ 〔神田川及び荒川〕

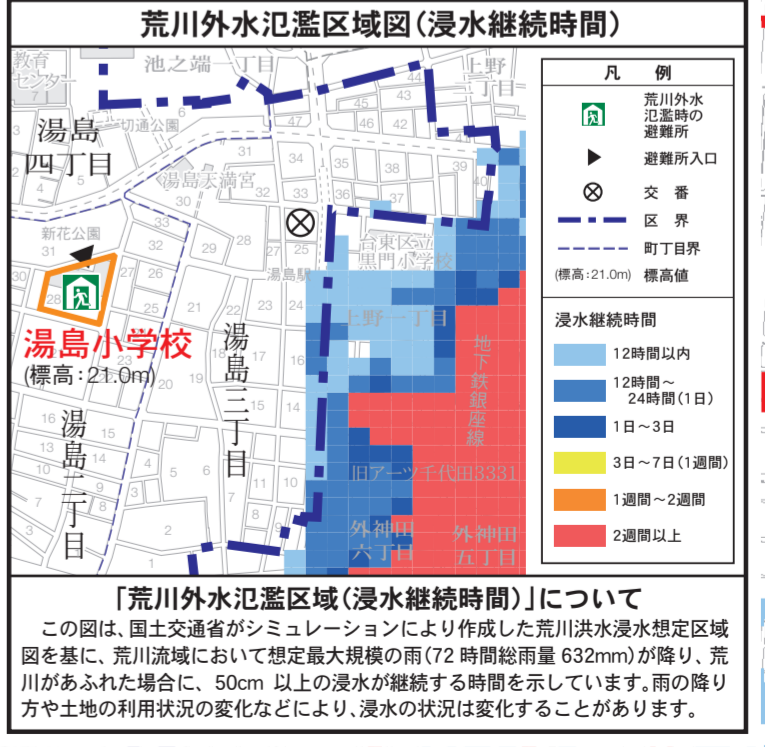
〔浸水継続時間〕



洪水ハザードマップ(浸水継続時間)について
 この地図は、東京都が作成した浸水想定区域図を基に、大雨によって神田川が氾濫した場合に、50cm以上の浸水深が継続する時間を表示したものです。
 浸水被害が予想される区域及びその程度は、想定しうる最大規模の降雨(24時間総雨量690mm・時間最大雨量153mm)を基にシミュレーションを行っていますが、雨の降り方や土地の形態の変化等により変わることもあります。したがって、大雨が降ると、常にこの地区のような浸水被害が発生するというものではありませんのでご注意ください。

凡 例	
	水害時の避難所
	避難所入口
	垂直避難場所
	区役所・地域活動センター
	消防署・消防署出張所
	警察署・交番
	雨量計
	水位計
	河川ライブカメラ
	区 界
	町丁目界
	(標高:6.8m) 標高値

浸水継続時間	
	12時間以内
	12時間~24時間(1日)
	1日~3日
	3日~7日(1週間)
	1週間以上
	洪水浸水想定区域



〔荒川外水氾濫区域(浸水継続時間)〕について
 この図は、国土交通省がシミュレーションにより作成した荒川洪水浸水想定区域図を基に、荒川流域において想定最大規模の雨(72時間総雨量632mm)が降り、荒川があふれた場合に、50cm以上の浸水深が継続する時間を示しています。雨の降り方や土地の利用状況の変化などにより、浸水の状況は変化することがあります。